

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2022年8月5日
【事業年度】	第9期(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
【会社名】	カーリットホールディングス株式会社
【英訳名】	Carlit Holdings Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 金子 洋文
【本店の所在の場所】	東京都中央区京橋一丁目17番10号
【電話番号】	03(6893)7070(代表)
【事務連絡者氏名】	財務部長 後藤 彰
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区京橋一丁目17番10号
【電話番号】	03(6893)7070(代表)
【事務連絡者氏名】	財務部長 後藤 彰
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2022年6月29日に提出いたしました第9期（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）の有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものとします。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第5 経理の状況

1 連結財務諸表

注記事項

（収益認識関係）

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

当連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____線で示しております。

第一部【企業情報】

第5【経理の状況】

1【連結財務諸表等】

【注記事項】

(収益認識関係)

1. 顧客との契約から生じる収益を分解した情報

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(訂正前)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	化学品	ポトリン グ	産業用部 材	エンジニ アリング サービス	計		
売上高							
一時点で移転される財	<u>16,595</u>	4,360	<u>9,144</u>	<u>1,652</u>	<u>31,753</u>	<u>155</u>	<u>31,908</u>
一定の期間にわたり移転 される財	-	-	-	<u>1,985</u>	<u>1,985</u>	-	<u>1,985</u>
顧客との契約から生じる 収益	<u>16,595</u>	4,360	<u>9,144</u>	<u>3,637</u>	<u>33,738</u>	<u>155</u>	<u>33,894</u>
その他の収益	-	-	-	-	-	-	-
外部顧客への売上高	16,595	4,360	9,144	3,637	33,738	155	33,894

(省略)

(訂正後)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	化学品	ポトリン グ	産業用部 材	エンジニ アリング サービス	計		
売上高							
一時点で移転される財	<u>16,498</u>	4,360	<u>9,139</u>	<u>1,647</u>	<u>31,645</u>	-	<u>31,645</u>
一定の期間にわたり移転 される財	-	-	-	<u>1,986</u>	<u>1,986</u>	-	<u>1,986</u>
顧客との契約から生じる 収益	<u>16,498</u>	4,360	<u>9,139</u>	<u>3,633</u>	<u>33,632</u>	-	<u>33,632</u>
その他の収益	<u>97</u>	-	<u>5</u>	<u>3</u>	<u>106</u>	<u>155</u>	<u>261</u>
外部顧客への売上高	16,595	4,360	9,144	3,637	33,738	155	33,894

(省略)